

# 自ら学び考え、行動する力の育成に向けて ～ 子どもの成長に応じたかかわり方 ～

## 幼児期

基本的な生活習慣を身に付けさせましょう。

起きる・寝る・食事をするなど、正しいリズムで生活させましょう。

幼児教育施設での活動と家庭での生活をつなぎましょう。

幼稚園等で遊んだことを「今日はどんなことがあったの?」「〇〇は楽しかった?」と聞くなど、家庭での会話を充実させましょう。

家庭でも、体を動かしたり、工夫して物をつくったりする遊びを楽しめるようにしましょう。

また、外遊びや様々な体験の機会も大切にしましょう。



## 小学校 1・2年生

基本的な学習習慣を身に付けさせましょう。

「早寝、早起き、朝ごはん」で生活リズムを整えさせましょう。

家庭学習と一緒に取り組み、「やったね!」「よくできたね!」など、温かい言葉で子どもの取組をほめ、やる気を高めましょう。

子どもが興味をもつ本を置いたり、読み聞かせたりするなど、子どもが自ら学ぶことができるような環境をつくりましょう。



## 小学校 3・4年生

進んで学習する習慣を身に付けさせましょう。

家庭学習やゲームの時間を、家族で話し合っ決めて、自分で守るようにさせましょう。

自分でできることは自分でさせ、「がんばったね!」「一人でできてすごいね!」など、ほめながら、子どもを温かく励ましましょう。



興味があることに挑戦し最後まで取り組む体験をさせ、子どもが感動や喜び、自信を得られるようにしましょう。

## 小学校 5・6年生

自分で計画を立て、進んで学習する習慣を身に付けさせましょう。

子どもが起床・就寝時刻や家庭学習、ゲームの時間などを見直し、自分で基本的な生活習慣を守るようにさせましょう。

子どもが家庭学習の計画を立てて取り組むよう見守り、「目標を決めて、よくがんばったね!」とほめるなどして、子どもの取組を励ましましょう。



学校での出来事、将来の夢などについて家族で話し合い、目標をもつことの大切さを一緒に考えましょう。

## 中学校 1・2年生

計画的・継続的に学習できるよう支援しましょう。

子どもが休日の過ごし方や、曜日ごとの家庭学習の時間を決めるなど、中学生としての生活リズムを確立させましょう。

子どもが家庭学習と部活動などの両立に向けて継続して取り組んでいる姿を見守り、応援しましょう。



学ぶことや働くことの尊さについて一緒に考え、子どもの自主性を見守りましょう。

## 中学校 3年生

進路実現に向けて目標を明確にして取り組むよう励まし、応援しましょう。

睡眠時間を確保すること、朝食をしっかり食べることなどの大切さを一緒に考え、生活リズムを自ら整えることができるようにさせましょう。

子どもの考えや様々な疑問に真剣に向き合い、子どもが目標に向かって挑戦する姿を見守り、応援しましょう。



進路の具体的な目標を決め、目標の実現に向け、今、何をやる必要があるのかを一緒に考え、応援しましょう。



## 高等学校 1～3年生

自分で進路実現に向けた計画を立て実行できるよう応援しましょう。

睡眠時間の確保や栄養のバランスを考えた食事、家庭学習の時間など、望ましい生活習慣を自ら確立することができるようにしましょう。

自らの進路実現をイメージしながら家庭学習に取り組めるよう応援しましょう。

進路実現のために必要な知識や資格等について、自分で調べたり、先生や友人と話し合ったりする姿を応援しましょう。



家庭学習で活用できる学習教材をWebページに掲載しています。

□ ほっかいどう「チャレンジテスト」  
小1から中3までの問題があり、自分で丸付けができるように解答例もついています。



チャレンジテスト 検索